

令和 5 年度文化財関係事業報告

(1) 文化財保存活用基金について

本市の貴重な文化財について、京丹後市文化財保存活用地域計画に基づき、保存及び活用を計画的に推進するにあたり、必要な財源を確保し、当該事業を推進するため、京丹後市文化財保存活用基金を令和 5 年 9 月 15 日付で設置しました。

(2) 京丹後市市民遺産制度について（資料 1－1 参照）

行政から選出し指定をはかる従来の指定等文化財の制度とは異なり、市民の皆様から地域にある大切な遺産を提案していただき認定することで、従来の文化財制度では拾いきれなかった、より広い意味での歴史文化の把握および保存活用、さらに地域活性化につなげていくため、京丹後市市民遺産制度を制定しました。

(3) 網野銚子山古墳整備事業について（資料 1－2 参照）

平成 30 年度から本格実施しています網野銚子山古墳整備事業について、令和 5 年度分の工事を行いました。工事完了は 3 月末となりますが、樹木伐採、墳丘盛土補修、葺石復元、周溝表示、周溝外整備など行っています。令和 7 年春には史跡公園としてオープンする予定です。

(4) 京丹後歴史文化めぐりマップ（資料 1－3 参照）

京丹後市文化財保存活用地域計画の「4 つの特徴・11 のストーリー」をもとに作成した文化財マップなどをパソコンやスマートフォンから検索できるサイトを作成しました。令和 6 年 3 月下旬にリリースする予定です。

市内看板に設置した QR コードをスマートフォンで読み込むことで当該ウェブマップに簡単にアクセスすることができます。

(5) 京丹後市社会科副読本

中学生を対象とした社会科副読本を全面改訂します。令和 6 年度から小学校 5 年生から中学校 3 年生に使用学年を拡大し、活用する予定です。

(6) 震災記念館周辺樹木の伐採について

令和6年3月中に建物周辺の樹木（サクラを除く）を伐採します。

(7) 京都府暫定登録文化財（資料1-4参照）

令和6年2月2日付で市内文化財7件（彫刻5件、古文書2件）が登録されました。